

## 企業発! 地域に根差した社会貢献 会員企業募集! ちよだ企業ボランティア連絡会

ちよだ企業ボランティア連絡会は、千代田区内の企業とその社員が、地域社会の一員として、より豊かでより潤いのある地域社会と作っていくことを目的として、年間6つの協働プログラムを実施するとともに、2か月に1回、担当者による「定例会」を開催して、協働プログラムの企画立案や各企業同士の情報交換をしています。現在23社が参加しています。

連絡会に入ると・・・

- ①顔の見える情報交換
- ②社員参加のボランティア活動
- ③地域とのつながり
- ④区内企業同士のつながり
- ⑤NPO等との出会いの場

ボランティア活動を通し、他業種の社員同士の交流、千代田区民、地域を知ることができます。



お花見散策会の様子(4月)

一番町にある特別養護老人ホームの利用者と一緒に、近くの公園でお花見を楽しみます。



サンタクロースボランティア(12月)

サンタになって、千代田区内の福祉施設等にプレゼントを届けに行きます。

## ボランティアで企業と地域がつながる! ちよだボランティアクラブ

千代田区では地域福祉のパートナーとして、区内に在勤の方にも広範な区民としてボランティア活動に参加していただきたいと考えています。地域で活動するボランティア団体を応援する、企業と地域の新しい協働の形を提案するものです。現在51社が参加しています。

ちよだボランティアクラブの仕組み

- 1.ちよだボランティアクラブでは、千代田区にかかわるボランティア情報を定期的にお知らせします。
- 2.クラブの情報でメンバーズカードを提示すると、活動時間に応じて“ちょっといいもの”と交換できます。
- 3.自身のポイントは専用ホームページで確認できます。
- 4.企業の担当者は自社の社員の活動状況をCSRレポートに掲載することができます。



ちよだボランティアクラブ  
メンバーズカード



会報誌『VoLoveLetter』



ちよだボランティアクラブ    
 <http://www.chiyoda-vc.com/v-club/>

企業と地域がつながる活動をご紹介します。

## リーブ・ウィズ・ドリーム [Live With Dream]

「歩きやすい街って何だろう?」をテーマに、千代田区内の駅、道やお店、トイレ、観光名所、重要文化財などの段差、エレベーターや点字の有無などを調べて、バリアフリー情報満載の地図を作成しています。



リーブ・ウィズドリーム代表

金子久美子(かねこみこ)さん  
インタビュー

企業に求める  
ことは?



通勤途中や休憩中など、毎日見ている風景の中に実は誰かにとってのバリアがあります。

どんなところがバリアになるのか知ると、誰にでも「そういえば」と思い出せることや新たな気づきがあります。共に気づき学んで欲しい、それが求める事です。それによりバリアフリーMAPができあがります。実際に調査中に「そういえば、あっちにEVありました。」「この道は階段ありますが、確かあちはなかったですよ。」「こんなところに凸凹があったとは気が付かなかった。」など色々思い出しや発見があり、教えて頂き非常に助かることが多いです。そして会社の前にある凸凹に気が付いたことにより、会社に報告してくださり、修復工事が行われたこともありました。

私たちはこんなボランティアを必要としています!

1. プチボランティア ちょっとだけボランティアしたい方にお勧めです。

団体のホームページ内ブログのコーナーに身近なバリアフリー情報をお寄せください。

2. 体験ボランティア 気軽にボランティアを体験してみたい方にお勧めです。

ボランティアってどんなことをやればいんだろう?と思っている方。いろいろなボランティアを体験して自分にあったボランティアを探してみたい。などとお考えの方。体験してみませんか?

①毎年、年に2回、7月と11月下旬に「まちあるき講習会&調査」を行います。時間は5~6時間ほどかかります。

②千代田区内の公共施設や公衆トイレ調査等への同行をお願いします。

3. ガッツリボランティア 私たちの仲間になりませんか?

まち歩き調査の企画や地図づくり、ホームページづくり、調査など一緒にスタッフとして頑張ってくれる人を募集しています。やりたい!という気持ちだけで十分です。資格や特別な知識はいりません。

体験しながら歩いてみて、気が付けば気が付くほどそれが誰かの助けになります。みなさんで楽しみながら形に残るボランティア。バリアフリーを考えるよいきっかけになります。

## リーブ・ウィズ・ドリーム

連絡先: [machi-aruki-chiyoda@clubneco.com](mailto:machi-aruki-chiyoda@clubneco.com)

ホームページアドレス: <http://chiyoda.clubneco.com/index.htm>

※リーブ・ウィズ・ドリームの活動予定は、ちよだボランティアクラブのホームページをチェック!

ちよだボランティアクラブ

LOVE LOCAL ♥ LOVE CHIYODA

丸わかり!

# ちよだ社協の広報活動!

ちよだ社協では、千代田区に在住、在勤、在学  
など、地域との様々なかかわりに合わせて、い  
ろいろな広報活動を行っています。広報誌の発  
行やホームページ、さらにはFacebook、  
Twitterを活用!メルマガも毎週発行するなど、  
定期的に新しい情報を発信しています。  
ちよだ社協では、世代を超え、たくさんの方  
々に、地域や地元、ご近所を愛する気持ち『LOVE  
LOCAL♥LOVE CHIYODA』を広げていく  
ために、広報活動に力をいれています!

## 情報マガジンボランティア from ちよだボランティアセンター



◎発行:毎月25日

ボランティア団体や施設等のボランティア募集情報、  
助成金情報、参加者の声など、あなたの「はあと」が地域  
のチカラに変わる情報をお届けしています。

ボランティア情報ステーション(区内360ヶ所)で無料  
配布中!ボランティア希望者には個別送付もしています!  
お気軽にお問い合わせください。



ちよだボラセン 検索

<http://www.chiyoda-vc.com/>

## ご近所かわらばん from 地域福祉係



ちよだ社協は、区民の皆様と協力して、地域の支え合い  
活動をすすめる「ご近所福祉活動」(町会福祉部活動)をす  
すすめています。「ご近所かわらばん」はご近所福祉活動の取  
り組みや地域の情報をお伝えする情報紙です。内容は、

- 町会が行っている福祉活動
- 町会(福祉部)インタビュー
- 福祉サービスに関する情報
- まちの中のできごと・ニュースなど



ご近所かわらばん 検索

<http://www.chiyoda-gokinjo.net/>

◎発行:年5回 ※うち2回は6出張所地区別に発行、うち1回は福祉まつり来場者  
向け特別号(情報マガジン「ボランティア」との合併号)を発行。



## ちよだ社協だより from 総務係

◎発行:年4回(3月・6月・9月・11月予定)

千代田区内の各施設でご覧いただくか、新聞(朝日・読  
売・日経)の各紙にて折り込み配布(一部地域を除く)して  
います。

ちよだ社協 検索

<http://www.chiyoda-cosw.or.jp/>



メルマガ登録者  
2000人突破!



## 千代田でつながるメールマガジン 『千代田でつなメール』ただいま読者募集中!

地域のホットな話題や耳寄り情報をお届け!  
このメルマガでしか知ることができない千代田区の地域活動や  
ボランティアの最新情報を配信しています。  
読者限定に、不定期でプレゼントキャンペーンも実施します!  
登録はこちらからどうぞ。

【内容】  
千代田区内の地域、ボランティア、  
講座、助成金などの最新情報。  
【発行】毎週火曜日  
※もちろん無料です。

<http://www.chiyoda-vc.com/9036>



### メルマガ読者の感想

つなメールが届いたら、その枠で世の中を見てみるとその  
枠の中は鮮明に 見えるような気がします。

Yさん(区内在住)

講座、ボランティア、イベント等の情報が発信される『つな  
メール』。「地域の今」がわかり、社協を身近に感じられる  
とてもよい手段だと思います。このメールを機に地域の  
輪が広まり、文字どおりみんながつながっていくと良いで  
すね。

Oさん(区内在住)

つなメールはカルピスみたいに親しみやすく優しいメル  
マガです。その時々ホットな話題や地域の耳寄り情報  
など、すぐにも街へ繰り出したいくなります。

Sさん(区内学生)

つなメールには、個人として興味がある情報だけでなく、  
仕事に役立つ情報も 多く掲載されています。この情報を  
きっかけに始めた活動があったり、他の企業との繋がりも  
できました。

K社Wさん(区内企業)

他、「紹介されていたイベントに友人と行きました」など、いつもたくさんの感想をいただいています!  
メルマガ担当職員も、日々読者の方とのつながりを感じています。

## 地域で仲間作りができる! SNS(ソーシャルネットワークサービス)活用方法

近年、SNSを活用する団体、自治体が増えてきました。  
千代田区・社協もfacebookやTwitterで情報発信して  
いるのをご存知ですか?お仕事などの関係で、なかなか地  
域行事に参加できない方も、SNSを通して自分の地域を  
感じることができます。

また、見るだけではなく、自分で発信することができる  
のも、SNSの魅力です!自分のページを作り、イベントな  
どのお知らせを発信することもできます。さらに、自分のイ

ベントを誰かが広めてくれることもあります。  
ぜひSNSをきっかけに、地域活動・地域作りに参加して  
みてください。地域・人とのつながりで、新しいきっかけに  
出会ってみませんか?

※SNS登録には、名前や生年月日などの個人情報を入力が必要になりま  
す。公開非公開の設定等はできますが、個人情報の管理には十分に注意  
ください。

### ちよだボランティアセンターのSNS(ソーシャルネットワークサービス)

**Facebook** 千代田区社会福祉協議会・ちよだボランティアセンター  
<https://www.facebook.com/ChiyodaVolunteerCenter>

いいね!してね。

**Twitter** ちよだボランティアセンター  
[https://twitter.com/chiyoda\\_vc/](https://twitter.com/chiyoda_vc/)

フォローしてね。

# 「ボランティアコーディネート」エピソード



ボランティアコーディネーターの小川です。  
ボランティアセンターに届いた相談が活動に  
つながるまでのエピソードをご紹介します。

## 最初の一歩から、広がる活動。

「こんにちは。ボランティアをしてみたいの  
ですが…。」

今年の春、20代の女性がボランティアセンターにいらっしゃいました。その女性(Sさん)は教員を目指しており、子どもと関わることができ、学校関係のボランティアを探していました。

その時は、残念ながら学校関係の活動は見当たりませんでした。そこで、ボランティアセンターから徒歩5分のところにある西神田児童センターに連絡を取り、Sさんが活動できることはないか聞いてみたところ、一度児童館の見学をしながら、先生のお話を伺うことになりました。

数日後に訪問することが決まりましたが、Sさんは少し不安な様子。そこで私から「一緒に行きましょう!」と声をかけ、当日同行しました。

Sさんと私が児童センターに着くと、担当の先生はいつもの優しい笑顔で迎えてくださいました。児童館内を案内していただきながら、ボランティア活動の内容を紹介していただきました。

ひと通りお話いただいた後、私はちょっと提案してみました。「Sさん、茶道ができるんですよ。」

そう、Sさんがボランティアセンターに来所された際、ボランティア活動希望用紙に、「資格:茶道初級免許」と書いてくれました。Sさん自身は、まさか児童館で茶道経験が活かせるとは思っていなかったようです。担当の先生は、「そうなの!実は、月に1回『小さなお茶会』を行っているの。良かったらそこで活動していただけないかしら?」と提案してくださいました。翌月の「小さなお茶会」で、Sさんは楽しく活動いただけようでした。

最初とはまどいながらボランティアセンターに来所されたSさんでしたが、希望されていた子どもと関わる活動に加え、思いがけず自身の特技を活かす活動をすることができました。最初の活動の後も、都合がつくときに西神田児童センターでボランティア活動をされたそうです。



毎月行っている小さなお茶会の様子

ボランティアセンターではこんな風に、地域団体やボランティアグループ、住民の方々と連携しながらコーディネートを行っています。ボランティアに興味のある方、またはボランティアを募集したい方は、お気軽にお問い合わせください。



**ちよだ社協**

社会福祉法人  
千代田区社会福祉協議会

はつらっあいともだち

情報マガジン『ボランティア』x『ご近所かわらばん』 合併号 2014

【発行元】社会福祉法人千代田区社会福祉協議会 【発行日】2014年10月11日

〒101-0065 東京都千代田区西神田1-3-4 4階 TEL:03-5282-3711 <http://www.chiyoda-cosw.or.jp>